

富山県感染症発生動向速報

(2026 年第 4 週分・1 月 19 日～1 月 25 日)

■今週の主な動向

○感染性胃腸炎の報告数が増加傾向です。

感染性胃腸炎は、嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。ウイルスや細菌などが主に食品や手指を介して口から入ることによって感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗って予防しましょう。(2025 年第 52 週インフォメーション参照)

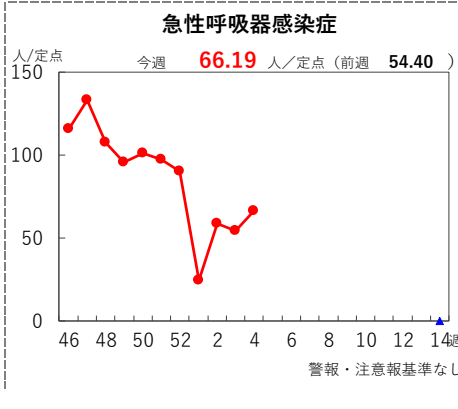
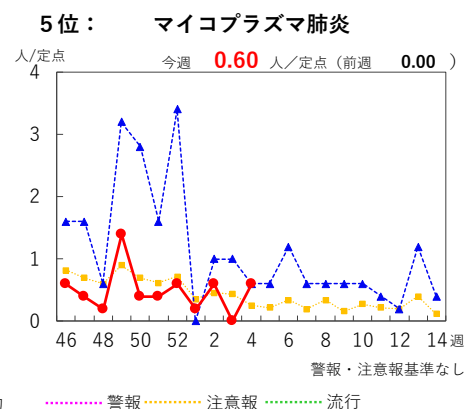
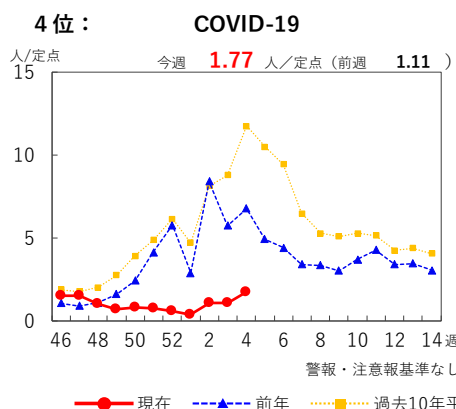
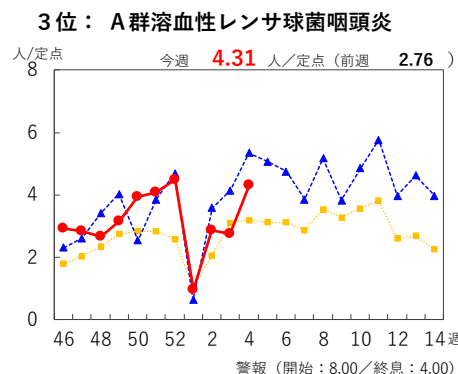
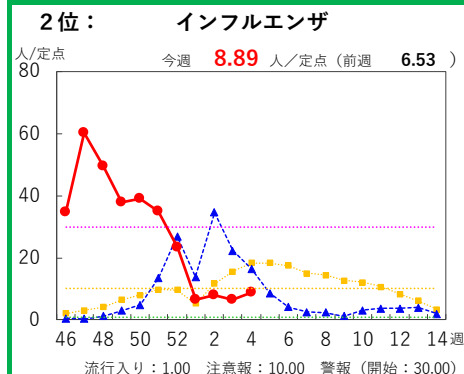
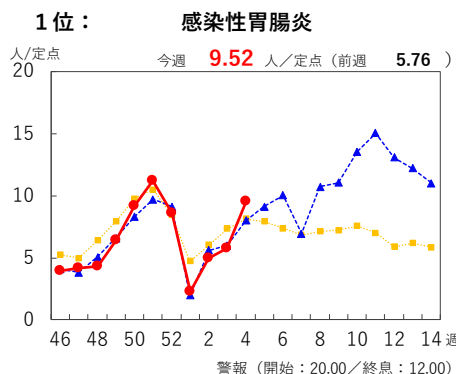
○インフルエンザの報告数は今週 8.89 人/定点となり、先週 (6.53) から増加しました。

型別検出割合は A 型 50.5%、B 型 42.3% であり、B 型の検出割合が増加傾向です。流行が継続しているため、引き続き手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。(インフルエンザの疫学所見、今週のインフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 5 疾患 + 急性呼吸器感染症 (第 4 週・1/19～1/25)

流行

厚生センター (保健所) 管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件 (70 歳代、男性、A 群)

梅毒 3 件 (①第 3 週診断分: 40 歳代、男性、無症候

②40 歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅰ期

③50 歳代、女性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

百日咳 1 件 (10 歳未満、女性)





インフルエンザ 引き続き予防対策を！

《 インフォメーション 》

●インフルエンザ

インフルエンザは季節性があり、例年冬季から春季にかけて流行します。流行時期に合わせ、毎年第 36 週（8 月末～9 月初旬）から翌年の第 35 週までの 1 年間をインフルエンザシーズンとして情報提供が行われています。

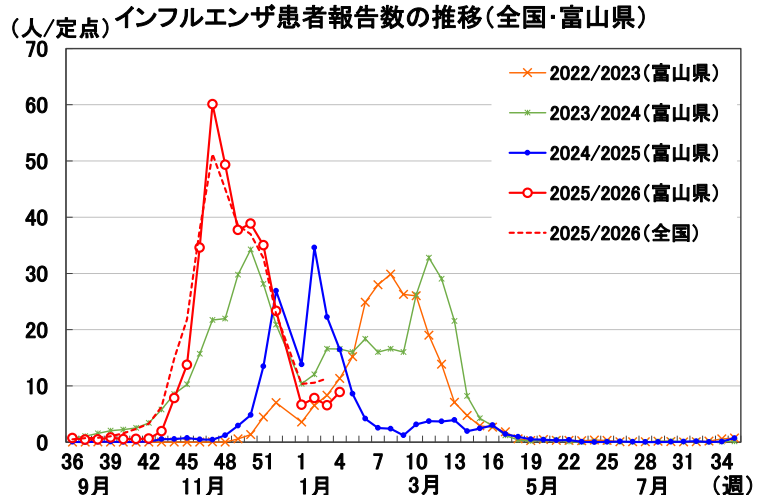
全国のインフルエンザ患者報告数は、2025 年第 39 週に流行入りの目安である 1.0 人/定点を超え、その後、第 46 週には 37.75 人/定点となり、警報レベルの開始基準である 30.0 人/定点を超えました。全国の報告数は第 47 週の 51.24 人/定点をピークに減少しています。

富山県では第 43 週に流行入りし、第 46 週に警報開始基準を超えました。今週は 8.89 人/定点の報告があり、先週（6.53 人/定点）から増加しました（図、赤実線）。年代別にみると、先週と比較して、今週は 5～14 歳、40 歳代、70 歳代で増加した一方、その他の年代では減少または横ばいでした。

県内 5 か所の基幹定点医療機関におけるインフルエンザ入院患者報告数は、今週 10 例であり、先週の 25 例から減少しました。入院患者の年代は、10 歳代 2 例、80 歳以上 8 例でした〔[インフルエンザの疫学所見（2025/2026）](#)〕。また、第 4 週のインフルエンザ様症状による学級閉鎖等の報告数は 14 件（幼稚園 1、小学校 5、中学校 4、高等学校 4）でした（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。

県内の定点医療機関における迅速診断キットの結果では、今シーズンは A 型が主体となっていますが、B 型の検出割合が先週 68 人；22.1%、今週 177 人；42.3%と増加しました。このため、引き続き動向を注視する必要があります。富山県衛生研究所で 9 月～12 月に実施したインフルエンザウイルス亜型の検出状況は、71 件中 67 件が AH3 亜型（94.4%）、AH1 亜型が 4 件（5.6%）でした。2025 年夏以降、国内外において、インフルエンザウイルス A/H3N2（subclade K）が流行の主流となっています（[厚生労働省_新型インフルエンザ等対策推進会議資料](#)）。インフルエンザワクチン接種には重症化予防効果があることから、ワクチン接種を検討しましょう。

インフルエンザウイルスの主な感染経路は飛沫、接触感染です。感染予防および感染拡大防止のため、引き続き手洗い・換気・適切なマスク着用等の予防対策の徹底をお願いします。また、発熱や咳等の症状がある場合は無理をせず、外出を控えるようにしましょう。



○感染症発生動向調査報告状況（2026年第4週 2026年1月19日～2026年1月25日）

分類		疾患	今週報告分（第4週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）					
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核									2	1	2	5
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く									1	1		2
	四類感染症	レジオネラ症							1			1		2
	五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1					1	1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症											1	1
		梅毒		1			1	2		2			2	4
		百日咳					1	1	1				5	6
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	急性呼吸器感染症（ARI）定点（47定点）	急性呼吸器感染症（※1）	348	294	1,047	277	1,145	3,111	1,210	826	2,960	874	3,526	9,396
			49.71	58.80	80.54	39.57	76.33	66.19						
		インフルエンザ	62	27	152	53	124	418	268	113	438	185	348	1,352
			8.86	5.40	11.69	7.57	8.27	8.89						
		COVID-19	22	9	8	2	42	83	57	31	22	19	72	201
			3.14	1.80	0.62	0.29	2.80	1.77						
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	2		7	1	2	12	9		20	1	7	37
			0.50		0.88	0.25	0.20	0.41						
		咽頭結膜熱	3		5		5	13	9	2	13		16	40
			0.75		0.63		0.50	0.45						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	5	37	7	70	125	21	10	111	30	139	311
			1.50	1.67	4.63	1.75	7.00	4.31						
		感染性胃腸炎	31	20	72	18	135	276	72	49	135	38	348	642
			7.75	6.67	9.00	4.50	13.50	9.52						
		水痘			1		7	8		2	11	4	24	41
					0.13		0.70	0.28						
		手足口病									1		1	2
		伝染性紅斑			2			2	1		8	4	2	15
					0.25			0.07						
		突発性発しん		3	2	1	5	11	2	5	7	3	12	29
				1.00	0.25	0.25	0.50	0.38						
		ヘルパンギーナ	2					2	6					6
			0.50					0.07						
		流行性耳下腺炎											2	2
	眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎		1				1		1				1
				1.00				0.14						
	基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎				2	1	3	3		1	2	1	7
						2.00	1.00	0.60						
		クラミジア肺炎				1		1				1		1
						1.00		0.20						
	入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）		4	4		2	10	37	41	41	30	77	226
		COVID-19による入院患者		3			1	4	1	4		1	6	12

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週（9/1～）の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が50.5%、B型が42.3%となっています。

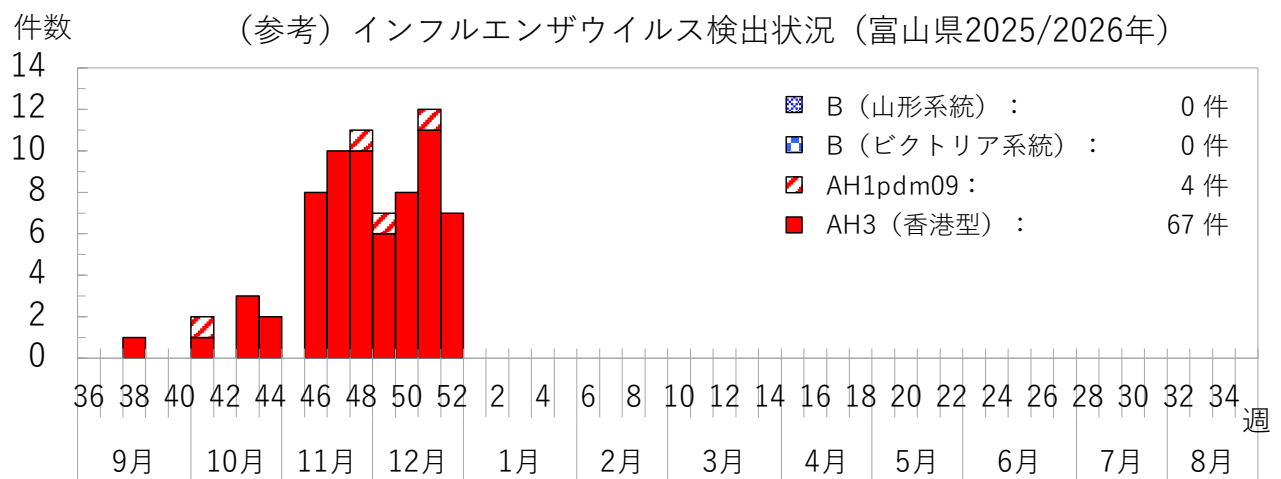
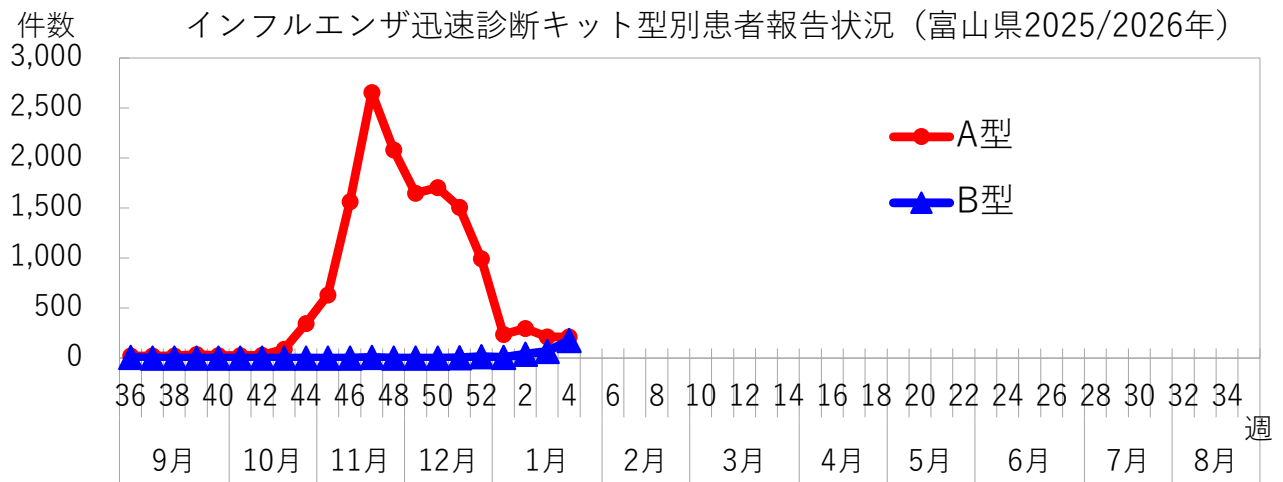
第4週（1/19～1/25）：富山県 8.89人/定点

（単位：件）

厚生センター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	28	33	1	62
中部	5 / 5	19	7	1	27
高岡	12 / 13	84	52	16	152
砺波	7 / 7	15	38	0	53
富山市	13 / 15	65	47	12	124
富山県	44 / 47※1	211	177	30	418
富山県累計（2025年36週～）		14,361	340	1,267	15,968

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が44か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



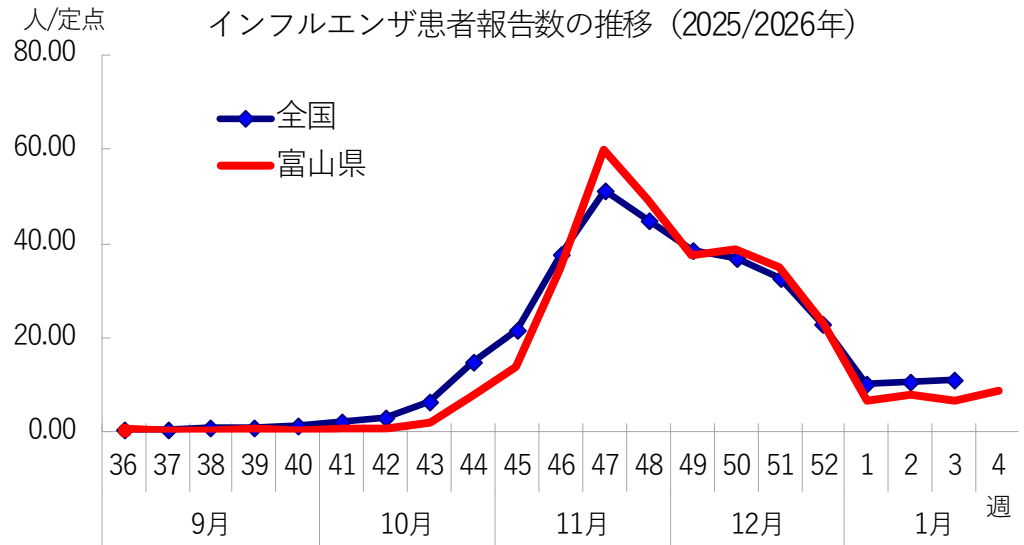
インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第 4 週（1/19～1/25）

富山県 8.89 人/定点 [新川 (8.86)、中部 (5.40)、高岡 (11.69)、砺波 (7.57)、富山市 (8.27)]

今週の県内の患者報告数は、8.89 人/定点となり、先週（6.53 人/定点）より増加しました。

インフルエンザ患者報告数の推移（2025/2026 年）

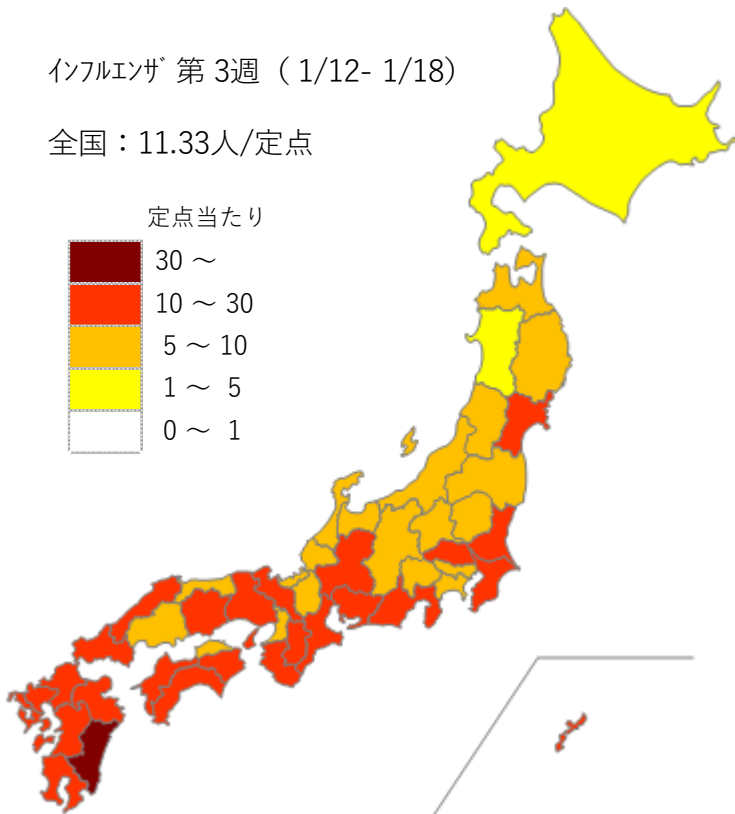
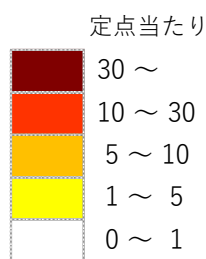


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 3 週（1/12～1/18）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 11.33 人となり、前週の 10.55 人より増加しました。32 都道府県で前週より増加しています。15 県で前週より減少しています。

インフルエンザ 第 3 週（1/12- 1/18）

全国：11.33 人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	4.45 ↑	滋賀県	8.34 ↓
青森県	6.02 ↓	京都府	11.46 ↑
岩手県	5.76 ↑	大阪府	8.18 ↑
宮城県	12.05 ↑	兵庫県	14.10 ↑
秋田県	4.92 ↓	奈良県	10.24 ↑
山形県	6.32 ↓	和歌山県	14.13 ↑
福島県	7.92 ↑	鳥取県	8.90 ↓
茨城県	12.55 ↑	島根県	13.80 ↑
栃木県	8.74 ↑	岡山県	11.14 ↓
群馬県	8.27 ↓	広島県	8.55 ↓
埼玉県	12.23 ↑	山口県	12.90 ↑
千葉県	13.90 ↑	徳島県	11.21 ↓
東京都	7.25 ↑	香川県	8.22 ↑
神奈川県	9.85 ↑	愛媛県	19.43 ↑
新潟県	5.87 ↓	高知県	18.26 ↓
富山県	6.53 ↓	福岡県	18.45 ↑
石川県	8.87 ↑	佐賀県	19.08 ↑
福井県	8.59 ↑	長崎県	18.53 ↑
山梨県	8.34 ↓	熊本県	16.54 ↑
長野県	9.96 ↓	大分県	21.43 ↑
岐阜県	11.82 ↑	宮崎県	30.75 ↓
静岡県	12.02 ↑	鹿児島県	27.98 ↑
愛知県	13.84 ↑	沖縄県	19.78 ↑
三重県	12.96 ↑	全国	11.33 ↑

